

オーバルネクストETF情報

2011年9月5日号



TEL 03(5641)5777

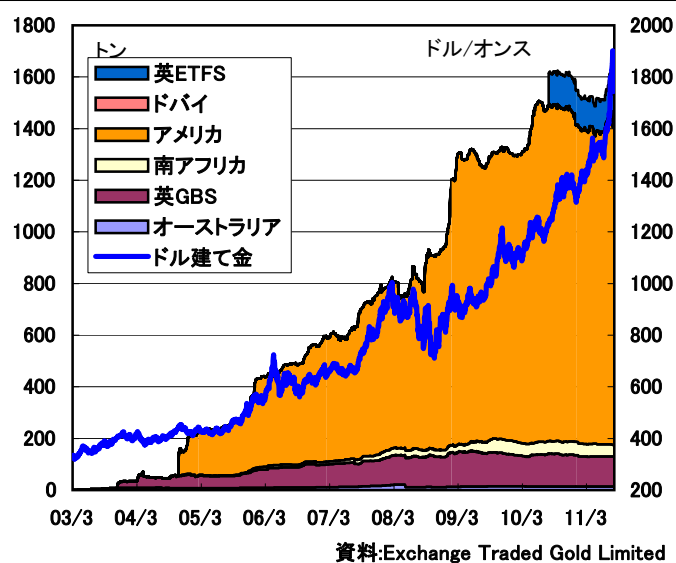
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

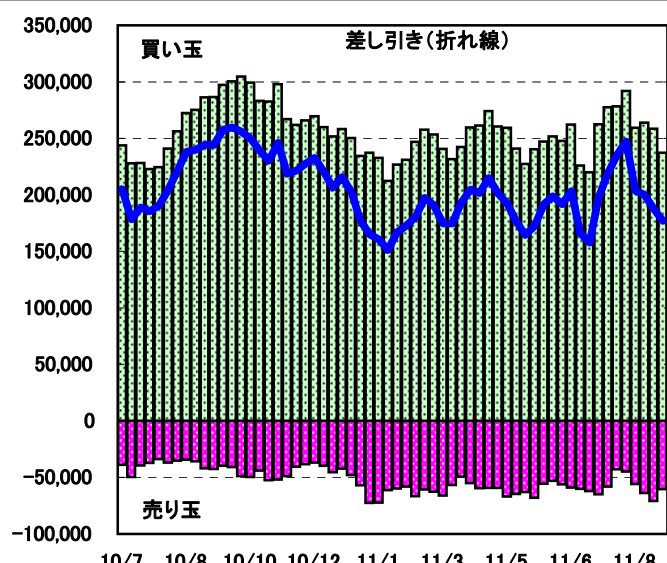
ETF残高は小幅増、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位:枚



■金は米追加緩和期待で投資資金が戻るかどうか

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、8月30日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは17万6,947枚となり、前週の18万7,681枚から縮小した。今回は手じまい売りが2万1,411枚、買い戻しが1万0,677枚入り、買い越しを1万0,734枚縮小した。証拠金引き上げや23日以降の急落でポジション調整の動きが続いた。一方、2日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比1.52トン増の1232.31トンとなった。米国の追加金融緩和に対する期待感などを背景に小口の買いが入った。

ドル建て現物相場は2011年7月以降、ギリシャのデフォルト懸念や米国の債務上限引き上げ問題の協議の行き詰まりを受けて上値を試した。債務上限引き上げ問題が決着すると、米国の景気減速懸念に市場の関心が移り、金の支援要因になった。また格付け会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)の米格下げをきっかけにリスク回避の動きが出て株価が急落し、金が資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。

前週は、8月の全米雇用報告が事前予想を下回るなどして堅調に推移すると、米雇用統計が予想以下となったことなどをを受けて急伸した。ギリシャやイタリアの財政問題に対する懸念も支援要因となった。今週は、オバマ米大統領が8日に雇用対策を発表する見通しであり、内容が注目される。また欧州中央銀行(ECB)理事会もあり、金融政策の見通しも焦点である。

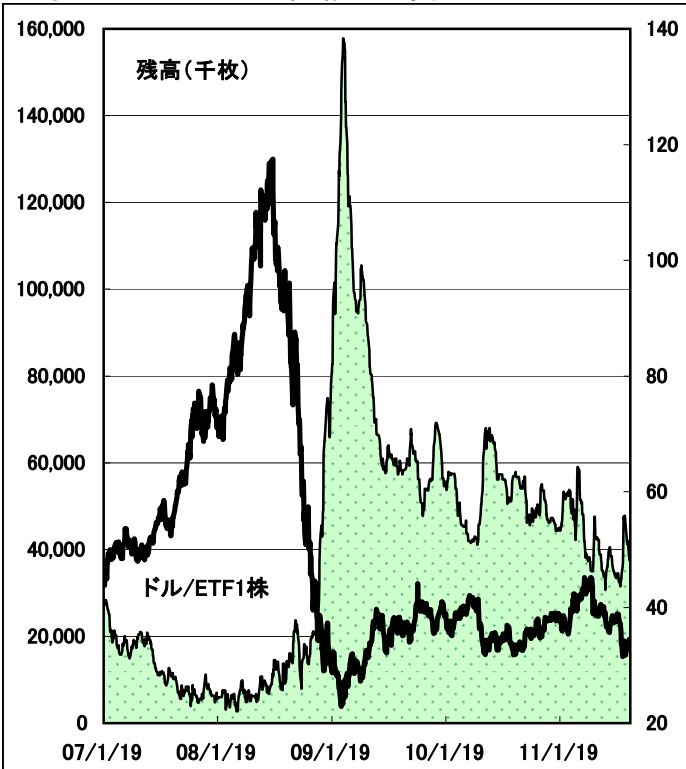
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月5日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

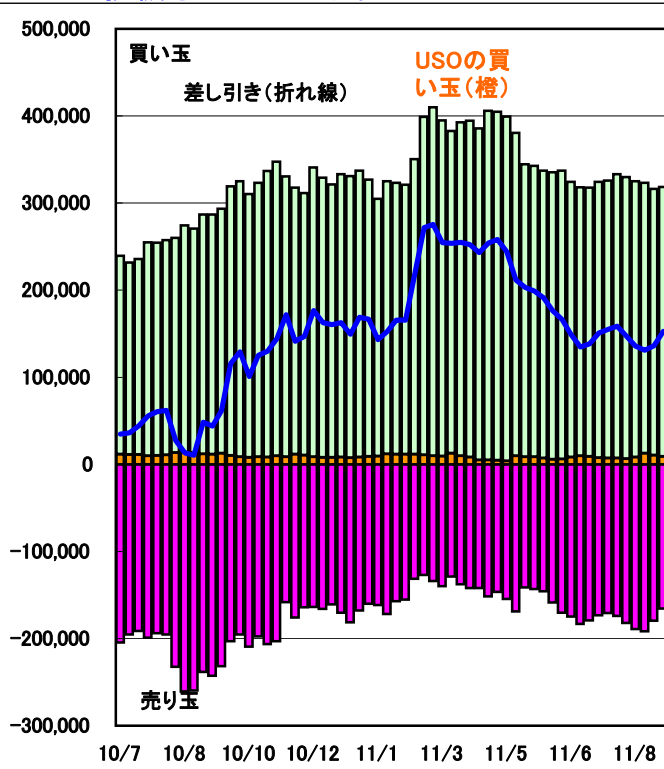
ETF残高減、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は9月2日時点で3,890万株となり、前週末比250万株減少した。安値から戻すなか、売られた。前週のニューヨーク原油は株高や製品の供給懸念などを受けて上昇する場面も見られたが、週末にかけては景気の先行き懸念などを受けて上げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は2日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で9,102枚(前週末比973枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で6,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、8月30日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は31万8,524枚(前週31万6,226枚)、売り玉は16万5,836枚(同17万9,886枚)で15万2,688枚買い越しとなり、前週の13万6,340枚買い越しから1万6,348枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.8%(同3.3%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万8,920枚(同4万9,632枚)、売り玉は1万8,944枚(同2万1,205枚)で2万9,976枚買い越し(同2万8,427枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の12.3%(同12.1%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/8/29	33.96	7,031,612	38,300	8,871		6,000	11/10
11/8/30	34.44	9,363,864	38,300	8,871		6,000	11/10
11/8/31	34.51	9,444,930	37,500	8,560		6,000	11/10
11/9/1	34.47	8,558,498	37,400	8,520		6,000	11/10
11/9/2	33.64	11,890,059	38,900	9,102		6,000	11/10

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

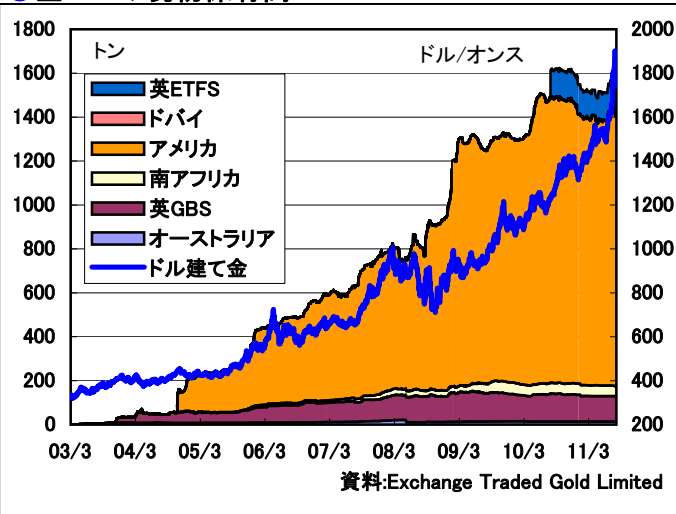
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月5日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は小幅増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、8月31日時点で1533.91トンとなり、前週末比1.52トン増加した。米国で増加した。米国の追加金融緩和に対する期待感などを背景に小口の買いが入った。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比25.75トン増の9746.80トンとなった。株安一服などを背景に投資資金が戻った。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同11.99トン減の828.52トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの609.02トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/08/25	14.21	115.35	126.23	45.65	1232.31	0.15	1533.91	1,768.35
11/08/26	14.21	115.35	126.23	45.65	1230.80	0.15	1532.39	1,827.25
11/08/29	14.21	115.35	126.23	45.65	1230.80	0.15	1532.39	1,789.05
11/08/30	14.21	115.35	126.23	45.65	1232.31	0.15	1533.91	1,837.00
11/08/31	14.21	115.35	126.23	45.65	1232.31	0.15	1533.91	1,826.40

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(31日現物保有は167.23トン)、米ETFセキュリティーズ(31日31.48トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(26日204.63トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/08/25	40.00	36,068,301	9,705.9
11/08/26	40.41	29,612,217	9,721.1
11/08/29	39.72	25,537,621	9,746.8
11/08/30	40.40	23,502,249	9,746.8
11/08/31	40.45	22,180,782	9,746.8

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 31日828.52トン、NY 31日609.02トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(26日2,265.67トン)。

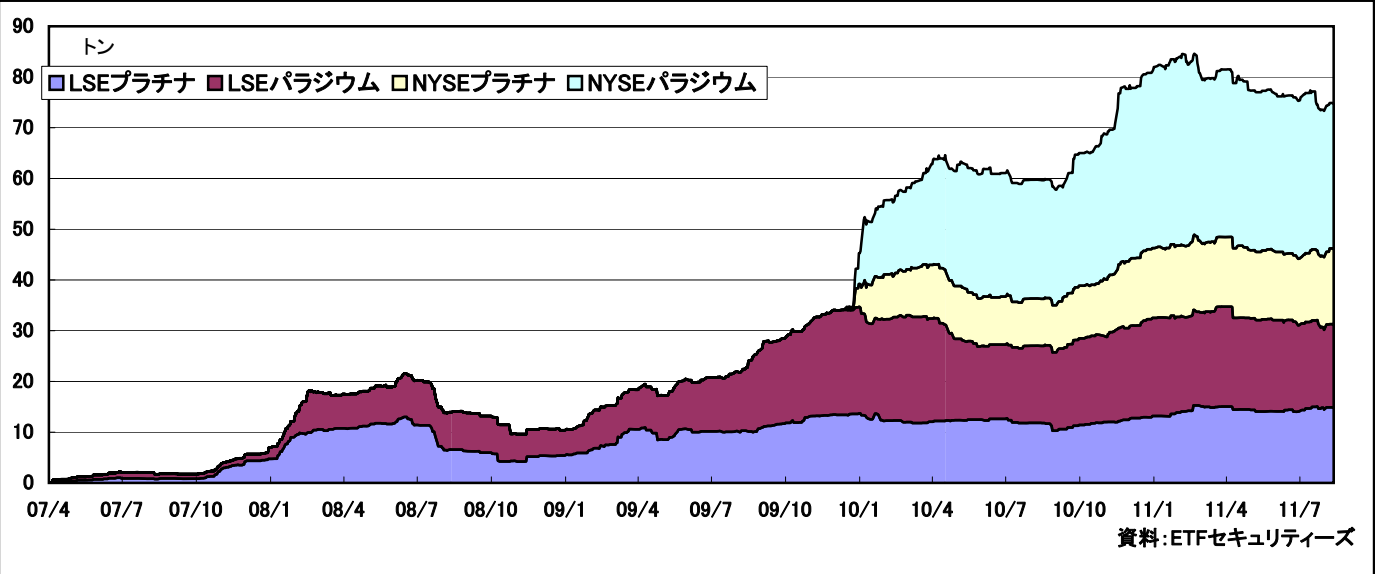
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

パラジウムETFの現物保有高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は31日時点でプラチナが14.89トン、パラジウムが16.19トンとなった。24日からプラチナが変わらず、パラジウムは0.15トン減となった。パラジウムは景気減速懸念などを背景に戻り場面で売られる格好となった。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は31日時点でそれぞれ14.94トン、28.65トンとなった。24日からプラチナが0.62トン増、パラジウムは0.31トン減となった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/08/25	14.89	16.34	840.51	147.45	14.32	28.96
11/08/26	14.89	16.39	840.51	146.73	14.94	28.65
11/08/29	14.89	16.39	840.51	146.73	14.94	28.65
11/08/30	14.89	16.39	840.51	146.64	14.94	28.65
11/08/31	14.89	16.19	828.52	146.18	14.94	28.65

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。26日はそれぞれ11.17トン、12.95トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/9月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。